

北海道中札内高等養護学校幕別分校 校長室より

仕事の内容は時代とともに変わる

幕別分校の生徒たちは、企業と連携した作業に取り組み始めました。

今回は、企業の協力のもとポスター作りにも挑戦しました。メール等で受けた指示、助言のもと、文字の大きさや色などを変えて作成する生徒たち。今後の就労につながるかどうかは分かりませんが、時代とともに会社等で必要とされる業務の内容は変わってくるのだろうと感じます。社会自立のために必要とされることは、以前から変わらないものも多いですが、社会の変化に適応してほしいと願います。



教育実習生の存在は大きいです



学校にとっての教育実習生の存在は大きいと思っています。現在の教員の後進を育てるという意味でも大切なことなのですが、教育実習生に自分たちの教育への思いを語る機会として



も貴重な機会だと思っています。授業を一緒に作りながら、生徒にとってどうやって学びを深めることができるか?ということを考える機会にもなっています。

そんな教育実習が先日無事終了し、2名の学生さんたちが帰っていきました。お二人とも熱心に授業づくりに取り組んでくれました。そして、二人のおかげで職員全員が学校の教育を振り返ることができたと思っています。ありがとうございました。



本を読んでほしい!と願って

幕別分校の生徒たちは、作業の一環で、3年間幕別図書館とかかわっています。この日、生徒たちはタブレットを活用しておすすめの本の紹介のためのカードを作成しました。



どんなデザインにしたらページをめくってみようと思ってくれるか?とアイデアを凝らしながら作成した紹介カード、ぜひ幕別図書館でご覧ください!

